

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	810,671,181	363,123	0	811,034,304
基本財産積立預金	7,104,819	0	363,123	6,741,696
小計	817,776,000	363,123	363,123	817,776,000
特定資産				
基本基金	75,000,000	0	0	75,000,000
水源林対策事業費積立資産	86,029,000	0	3,529,000	82,500,000
財務調整積立資産	1,500,000	0	0	1,500,000
小計	162,529,000	0	3,529,000	159,000,000
合計	980,305,000	363,123	3,892,123	976,776,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	811,034,304	(811,034,304)		
基本財産積立預金	6,741,696	(6,741,696)		
小計	817,776,000	(817,776,000)		
特定資産				
基本基金	75,000,000	(75,000,000)		
水源林対策事業費積立資産	82,500,000	(82,500,000)		
財務調整積立預金	1,500,000		(1,500,000)	
小計	159,000,000	(157,500,000)	(1,500,000)	(0)
合計	976,776,000	(975,276,000)	(1,500,000)	(0)

6. 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業会計の財源の一部、法人会計の財源を運用益によって賄うため、債券によって運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

債券の多くが国債、地方債であり、発行体の信用リスクは低い。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 財産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	124,900	124,899	1
合 計	124,900	124,899	1

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本財産			
第10回利付国債(30年)	46,178,403	53,360,550	7,182,147
第152回利付国債(20年)	10,200,000	11,598,002	1,398,002
第157回利付国債(20年)	67,749,245	67,742,185	△ 7,060
第157回利付国債(20年)	96,990,256	98,660,000	1,669,744
第159回利付国債(20年)	19,964,400	20,972,000	1,007,600
東京都公募公債第713回	19,988,000	20,364,660	376,660
東京都公募公債第717回	9,996,000	10,177,540	181,540
北海道平成24年度第12回公募公債	100,000,000	101,859,600	1,859,600
第338回大阪府公募公債	10,000,000	10,021,090	21,090
第343回大阪府公募公債	9,998,000	10,054,120	56,120
第370回大阪府公募公債	99,970,000	101,848,100	1,878,100
第374回大阪府公募公債	20,000,000	20,604,000	604,000
広島県平成27年度第1回公募公債	100,000,000	112,327,600	12,327,600
兵庫県第28回20年公募公債	100,000,000	98,140,900	△ 1,859,100
福岡県平成28年度第4回公募公債	100,000,000	105,780,000	5,780,000
合 計	811,034,304	843,510,346	32,476,042

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本基金			
北海道平成22年度第4回公募公債	49,985,000	50,150,650	165,650
第382回大阪府公募公債	15,000,000	15,366,000	366,000
合 計	64,985,000	65,516,650	531,650

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
水源地域対策事業費補助金	国	25,000,000	0	0	25,000,000	指定正味財産
地方公共団体出捐金						
基本財産出捐金	愛知県及び10市町	460,000,000	0	0	460,000,000	指定正味財産
基本基金出捐金	愛知県及び10市町	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
負担金						
水源林対策事業負担金	愛知県及び10市町	0	38,548,928	38,548,928	0	—
合計		535,000,000	38,548,928	38,548,928	535,000,000	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
水源林対策事業費積立資産取崩額	1,500,000
合計	1,500,000

12. 関連当事者との取引の内訳
 該当なし。

13. 重要な後発事象
 該当なし。